

下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

1 デジタル田園都市国家構想について

デジタル田園都市国家構想は「新しい資本主義」実現に向けた成長戦略、そして、デジタル社会の実現に向けた重要な柱として位置づけられている。

デジタル田園都市国家構想とは、デジタル技術の活用によって、地域の個性を生かしながら地方の課題解決や魅力向上を実現し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すもの。

2 デジタル田園都市国家構想総合戦略及び地方版総合戦略について

これまでの「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、令和5年度から令和9年度までの5か年の新たな総合戦略「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定。

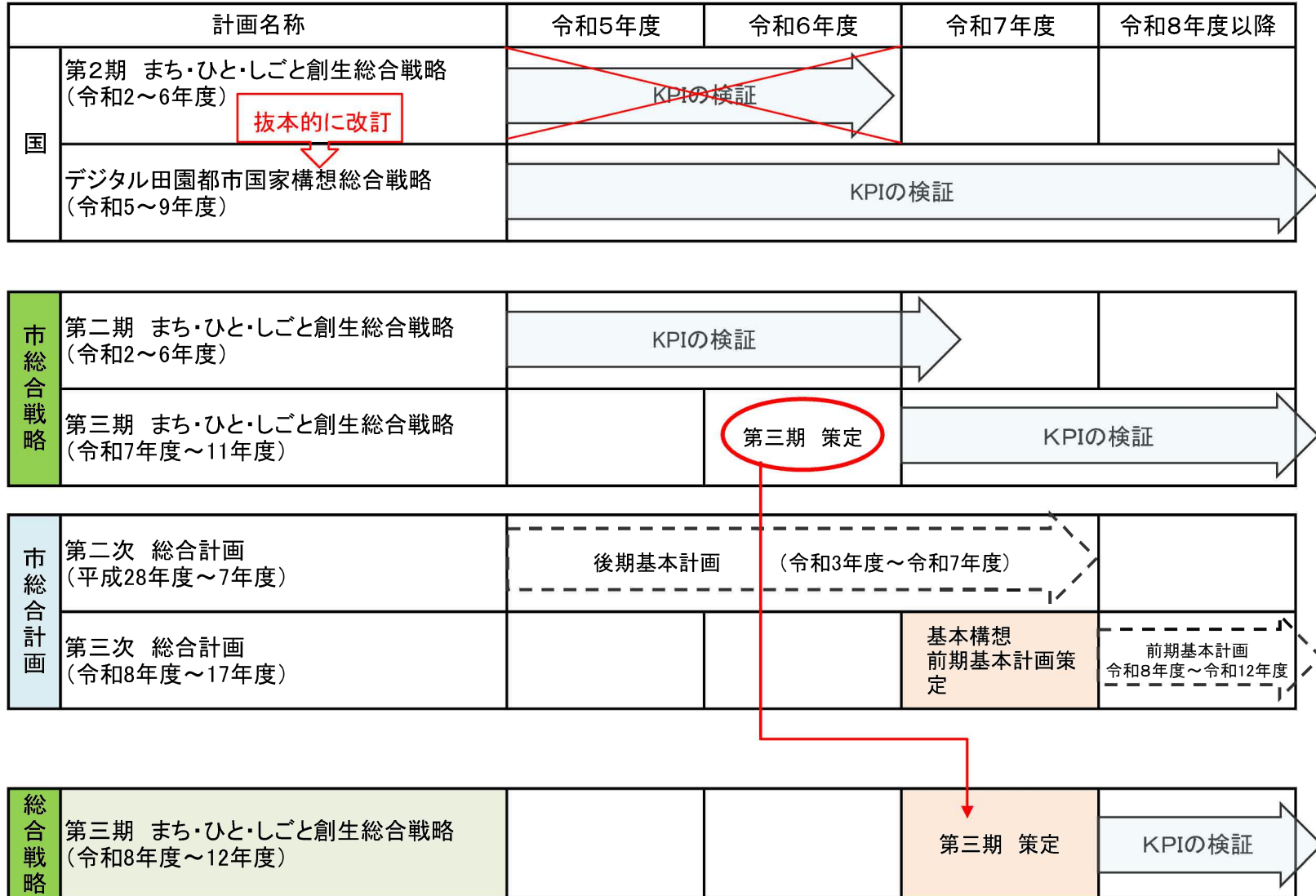
デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すとともに、これまでの地方創生の取り組みも、蓄積された成果や知見に基づき、地域ビジョンを再構築し、改善を加えながら推進していくことが重要とされた。

地方においては、まち・ひと・しごと創生法第9条及び第10条に基づき、国の総合戦略を勘案し、地方版総合戦略を策定するよう努めなければならないとされている。

3 第二期下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂スケジュール

下野市第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2～6年度）は、国が示した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を反映させ改訂する。

下野市総合戦略に係るスケジュール(案)



第二期総合戦略 計画期間延長に係るスケジュール(案)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第二期 まち・ひと・しごと創生総合戦略 (令和2～7年度)	≪6月≫ ・推進本部会議 ≪7月≫ ・総計審会議 改訂(期間延長) の説明・承認 ↓ ・推進本部 R7年度KPI設定 依頼 ↓ ≪1月頃≫ ・推進本部会議 R7年度KPI設定 改訂(案)決定 ↓ ≪2月頃≫ ・総計審会議 改訂(案)提示・ 承認			
		KPIの検証		